

市政記者各位



## 2015年（第26回）福岡アジア文化賞 ～受賞者発表と関連行事のご案内～


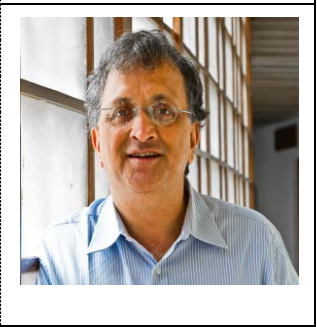
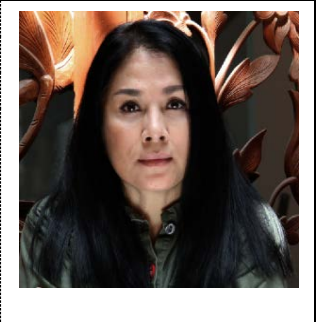
都市の視点でアジアの学術研究や芸術・文化に顕著な業績をあげた方を顕彰する福岡アジア文化賞。

6月19日、今年の実賞者3名が決定しましたのでお知らせいたします。9月には受賞者を福岡にお招きし、授賞式、市民フォーラム等の公式行事を開催します。

授賞式及び各受賞者の市民フォーラムについては、6月19日から参加者を募集いたします。

また、今年の新たな取組みとして、福岡市と独立行政法人国際交流基金との間で締結された国際交流事業の相互連携に関する協定（平成27年5月21日締結）に基づき、福岡アジア文化賞委員会と国際交流基金の共催で特別企画事業を実施いたします。

### 【第26回受賞者】

<p>&lt;大賞&gt; <b>タン・ミン・ウー Thant Myint-U</b> ミャンマー／歴史学者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●グローバルな視点から祖国ミャンマーの歩みを綴る傑出した歴史家。</li> <li>●ヤンゴン市の貴重な歴史的建造物の保存に尽力し、持続可能な都市計画に取り組む。</li> <li>●国連事務総長を務めた祖父ウ・タント氏の理想を胸に、自身も国連で平和構築に務めた経験を生かしながら、ミャンマーの国民統合の課題に取り組み、世界とともに歩むミャンマーの平和創造をめざす実践家。</li> <li>●ミャンマーからは10年ぶり3人目で、ミャンマー初の大賞受賞。</li> </ul>	
<p>&lt;学術研究賞&gt; <b>ラーマチャンドラ・グハ Ramachandra Guha</b> インド／歴史学者・社会学者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●インドの環境史、スポーツ史そして民主主義の歴史と幅広い分野を網羅する、インドを代表する歴史家</li> <li>●著書『インド現代史』は「ブック・オブ・ザ・イヤー」に選出。 （エコノミスト、ワシントン・ポスト、ウォール・ストリート・ジャーナル）</li> <li>●「インドにおける最高のノンフィクション作家」として称賛され、著書やエッセイは20以上の言語に翻訳され世界に発信。</li> </ul>	
<p>&lt;芸術・文化賞&gt; <b>ミン・ハン Minh Hanh</b> ベトナム／ファッションデザイナー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ベトナムを代表するファッションデザイナー。</li> <li>●アオザイと少数民族の刺繍や織物を融合させ、多彩で豊かな現代的デザインを創造。</li> <li>●欧米やアジアなど世界各地でファッションショーを開催。ベトナム航空客室乗務員のユニフォームや2006年開催のアジア太平洋経済協力会議（APEC）での各国首脳のコスチュームをデザイン。</li> <li>●ベトナムからは19年ぶり2人目で、ベトナム初の女性の受賞。</li> </ul>	

※受賞者に関する情報は、福岡アジア文化賞ホームページにも掲載します。（6/19 18:00以降掲載予定）

福岡アジア文化賞 URL <http://fukuoka-prize.org/>

※受賞者に関する写真を同ホームページのプレスルームサイトからダウンロードしてご利用いただけます。

プレスルーム URL <http://fukuoka-prize.org/press/>

## 【公式行事一覧】

◆授賞式 9月17日(木) 18:20~20:00/福岡国際会議場

※授賞式当日、受賞者参加のもとで記者会見を開催します。後日ご案内いたします。

◆市民フォーラム ◎大賞受賞者、タン・ミン・ウー氏によるフォーラム

「21世紀のミャンマーはどこに向かうかー過去・現在・未来の対話」

9月19日(土) 13:00~15:00/エルガーラホール 大ホール

◎学術研究賞受賞者、ラーマチャンドラ・グハ氏によるフォーラム

「ガンディーとインド、そして世界」

9月19日(土) 16:30~18:30/エルガーラホール 大ホール

◎芸術・文化賞受賞者、ミン・ハン氏によるフォーラム

「ファッションを通じたアジアの創造力~ミン・ハンが縫うベトナムの魅力~」

9月20日(日) 14:00~16:00/アクロス福岡 イベントホール

※授賞式、市民フォーラムのお申込みについてはこちらをご覧ください。

福岡アジア文化賞申込みURL：<http://fukuoka-prize.org/contact/apply/>

◆学校訪問 各受賞者が福岡市内の学校を訪問します。

9月18日(金) ほか

◆国際交流基金との共催による特別企画事業

今年の新たな取組みとして、国際交流基金と共催で、受賞者と専門家や地元クリエイターによるコラボイベントを企画中です。

※詳細が決まりましたら、福岡アジア文化賞ホームページ等でお知らせします。ご期待ください。

### 【お問い合わせ先】

福岡市総務企画局国際部福岡アジア文化賞担当

(福岡アジア文化賞委員会事務局)

担当：有馬・野中

Tel：711-4930(内線1342) Fax：735-4130